

山の都、人々のつどい拠点。



甲府市役所

Kofu City Hall

「人がつどい 心がかよう 笑顔あふれるまち・甲府」



市庁舎へのアクセス

- JR甲府駅から徒歩6分
- 山梨交通、富士急行
甲府市役所・
甲府警察署バス停から
徒歩1分

市庁舎概要

[敷地概要]

| | |
|------|--|
| 敷地面積 | 8,729.10m ² |
| 建築面積 | 4,392.12m ² |
| 延床面積 | 27,972.61m ² |
| 階数 | 庁舎棟:地上10階/地下1階/塔屋2階 自転車・バイク置場:地上2階/地下1階 |
| 建物高さ | 48.20m |
| 構造 | S造・SRC造・RC造(免震構造) |
| 駐車台数 | 来庁者用140台 |

[空調と設備概要]

| | |
|----------|---|
| 熱源設備 | 高効率空冷ヒートポンプチラー 地中熱ヒートポンプチラー、冷水・温水切替蓄熱槽 冷水・温水2管式変流量(VAV)方式 |
| 空調機器設備 | 変風単一ダクト方式(VAV) 空冷マルチヒートポンプ空調機 全熱交換器、床冷暖房システム(地中熱利用) |
| 自動制御設備 | BAS・BMS・BEMS |
| 省エネルギー手法 | 自然換気、地中熱利用、クール・ウォームビット |

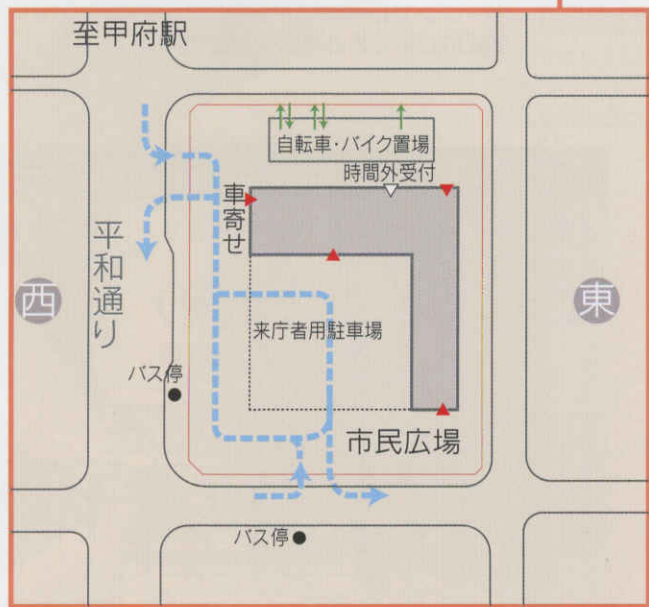
[給排水衛生設備概要]

| | |
|--------|---|
| 給水方式 | 加圧給水方式 |
| 給湯方式 | 電気式局所給湯方式、エコキュート |
| 衛生器具設備 | 多目的トイレ、節水型便器 |
| 消火設備 | 屋内消火栓設備、泡消火設備、連結散水設備 連結送水管設備、移動式粉末消火設備 便器洗浄利用 |

[電気設備概要]

| | |
|----------|---|
| 受変電設備 | 屋外型閉鎖型キュービクル |
| 自家発電設備 | エンジン形式:ディーゼル/発電容量:750KVA 燃料:A重油(72時間対応) |
| 照明設備 | 高効率蛍光灯・LED照明器具 トイレ等(人感センサー)、執務室等(照度センサー) |
| バリアフリー設備 | 誘導支援(音声・文字・光誘導) 補聴援助システム(磁気ループコイル式) |
| その他設備 | 監視カメラ、駐車場管制、自動火災報知設備 避雷設備、情報表示設備、太陽光発電設備 |

太陽光発電 300kw



- 駐車可能台数140台
(うち身障者用駐車場4台
ハートフル駐車場2台)



甲府市役所

Kofu City Hall

〒400-8585 山梨県甲府市丸の内1-18-1
ホームページ: <http://www.city.kofu.yamanashi.jp>
電話番号: 055-237-1161(代表)
開庁時間: 午前8:30~午後5:15

施設利用日: 12月31日~1月3日を除く毎日
施設利用時間: 午前8:30~午後9:30
(展望ロビー、市民コミュニティホール等)

新庁舎開庁にあたって

このたび、長年の懸案でありました新庁舎が完成しました。

これもひとえに市民の皆様並びに関係各位のご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

建設事業を進めるにあたっては、市民の皆様のご理解を深めていただけるよう市内全地区における説明会を開催するとともに、計画段階から設計にいたるまで、パブリックコメントの実施、市民会議や障害者団体などからの意見反映に努めてまいりました。

また、市議会においても、新庁舎建設に関する調査特別委員会が設置され、延べ29回にわたり検討が行われました。

そこで得られた意見や提案を反映し、単に行政業務を行う場だけではなく「人がつどい・楽しく交流できる庁舎」となるよう市民コミュニティホールを備えたものとなっております。

そして、太陽光発電、地中熱利用、照明の全館LED化など環境に配慮し、耐震性に優れた免震構造を採用した市民の安心安全を守る防災拠点としての機能を持つとともに、市民の財産である奥御岳市有林の樹齢200年を越えるミズナラ、ブナ、カラマツの自然木を随所に活用いたしました。

さらに、わかりやすく使いやすい建物とするため、ユニバーサルデザインにも配慮し、1階に総合案内、2階に総合窓口を設置するなど、「甲府らしさ」「環境配慮型庁舎」「おもてなし」を実現する庁舎です。

財源については、合併特例債の活用や、庁舎建設基金、補助金等を充当し、市民負担、一般財源への影響を最小限となるよう努めてまいりました。また、この事業が市内経済の活性化に寄与するように、設計者、施工者選定において、地元企業の活用、育成、地元貢献策の実施を求め、多数の地元企業の参画も得ることができました。

今後、市民と議会と執行機関の協働を推進する自治の拠点として、市民に末長く親しまれる庁舎にしてまいりたいと考えております。

引き続き市政運営に対するご理解、ご支援をお願い申し上げます。



甲府市長

宮島 雅展

Masanobu Miyajima



〈使いやすい〉

多くの人が使いやすい自由な新庁舎

- 誰もがスムーズに移動できるバリアフリー
- 多目的に使うことができる1階部分
- 雨にぬれずに入館できる1階駐車場
- 使いやすい高さを考慮したカウンター
- 1-3階に設置されたオストメイト対応の多目的トイレや授乳室



多目的な活動の場

様々なイベントに活用する市民広場(敷地南東から)



市民団体などの作品展示やボランティア活動など様々な目的に使えて、街に賑わいをもたらす市民コミュニティホールです。

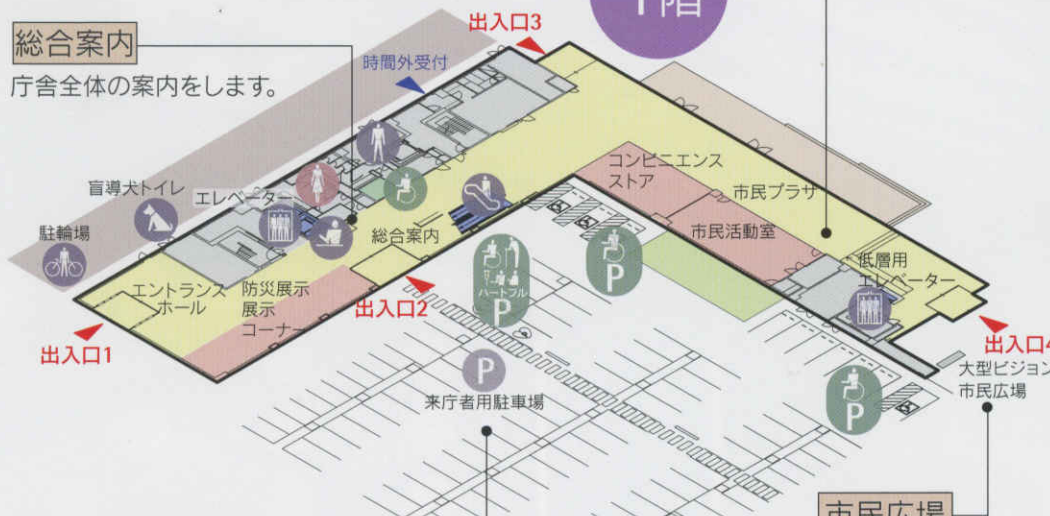
市民コミュニティホール
(市民プラザ、市民活動室)



1階

総合案内

庁舎全体の案内をします。



総合窓口

職員がシステムで申請書を作成し、出来るだけ手続きを簡単に行ないます。

来庁者用駐車場

休日、夜間は雨などにぬれないイベント広場、災害時は防災拠点として機能します。

市民広場

ヴァンフォーレ甲府の応援や信玄公祭りなど様々なイベントに活用します。また、行政情報などを発信する大型ビジョンを設置しました。

甲府市新庁舎設計の3つのキーワード

●甲府らしさ ●環境配慮型庁舎 ●おもてなし

●『歩く街甲府』の拠点として

甲府市における中心施設として、人がつどい賑わいを生むこと、さらに新庁舎を拠点に人が楽しく「歩く街」になることで、中心市街地の活性化につながるような施設を目指します。

●市民活動のシンボル『ブドウ棚』(太陽光パネル)

甲府の美しい風景のシンボル、『ブドウ棚』をイメージさせる太陽光発電パネルで、建物や広場を覆います。この『ブドウ棚』はクリーンエネルギーを生み出すと同時に、市民が集い賑わう場所を覆う新庁舎のシンボルです。

●周辺環境に配慮した動線

平和通り及び舞鶴通り側に自動車のアクセス空間を、紅梅通り側には自転車・二輪車のアクセス空間を、そして商業エリアにつながる敷地東側に歩行者空間を設けることで、周辺環境になじむ動線となっています。1階に設置された駐車場により、スムーズな市庁舎への入館が可能です。

<わかりやすい>

見通しの良い新庁舎

- 歩行者にも車などにも配慮した建物の配置
- 自分がいる位置と目的の場所が見える中庭を囲んだ窓口空間
- 全ての人にわかりやすいサイン
- 窓口部門の配置を明快にする色彩計画

5~9階

5~9階は執務室です。

10階



議場は対面式とし、横から傍聴できる配置です。

展望ロビー
議場の周囲は回廊になっており、甲府の街並みや周辺の山々の景色を楽しむことができます。

4階

議会傍聴席

傍聴席と議員席の高低差を小さくし、議場と一体感のある傍聴席です。

屋上緑化

夏季の冷房負荷の低減など環境に配慮しています。

『ブドウ棚』(太陽光パネル)

市役所としては日本最大級の太陽光パネルを設置し、自然エネルギーの有効活用をします。

大会議室(防災対策室)

災害時には、災害対策本部を設置します。

<安全>

災害に強い新庁舎

- 免震構造を採用した耐震性の高い建物
- 防災対策室を4階に設置し、災害時には迅速に対応
- 1階の駐車場が災害時は防災拠点機能を発揮
- インフラが停止した時には非常用発電機による電源、非常用貯水槽による水の確保が可能
- 災害用マンホールトイレを設置

| | |
|-------|--|
| 6 総務部 | 契約課 指導検査室 情報課 |
| 企画部 | 総務課 政策課 交通政策課 行政改革課 財政課 南北地域振興課 まちづくり課 |

| | |
|-------|--------------------------|
| 5 市長室 | 秘書課 シティプロモーション課 |
| 総務部 | 総務課 法制課 人事課 管財課 |

| | |
|------------|-------------------------------------|
| 4 企画部 | 危機管理課 防災課 |
| 市民部 | 総務課 消費生活センター 市民対話課 人権男女参画課 |
| 選挙管理委員会事務局 | |
| 市政記者室 | |

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 3 福祉部 | 総務課 生活福祉課 児童育成課 児童保育課 |
| 税務部 | 総務課 市民税課 資産税課 収納課 滞納整理課 |
| 会計室 | |

| | |
|-------|--------------------------|
| 2 市民部 | 市民課 国民健康保険課 |
| 福祉部 | 高齢者福祉課 介護保険課 障害福祉課 |

| | |
|-------------|--|
| 1 総合案内 | |
| 市民コミュニティホール | |

| | |
|----------|--------------|
| 10 議会事務局 | 総務課 議事調査課 |
| 議場 | |
| 展望ロビー | |

| | |
|---------|---|
| 9 総務部 | 研修厚生課 総務課 学校教育課 学事課 文化課 スポーツ課 生涯学習課 国民文化祭課 |
| 監査委員事務局 | |
| 学校給食会 | |
| 文化協会 | |

| | |
|-------------|--|
| 8 産業部 | 総務課 労政課 商工課 観光課 農政課 林政課 |
| 建設部 | 総務課 住宅課 区画整理課 |
| 農業委員会事務局 | |
| 工業協会 | |
| 観光協会 | |
| 自治会連合会事務局 | |
| 老人クラブ連合会事務局 | |
| 職員組合 | |

| | |
|-------|--|
| 7 建設部 | 都市計画課 都市整備課 建築指導課 道路河川課 建築営繕課 地籍調査課 |
|-------|--|

※1階にコンビニエンスストア、2階に郵便局、3階に銀行が入居しています。

市民の安全を確保する災害に強い新庁舎

- 建物本体に伝わる地震エネルギーを軽減する免震構造を採用し、地震による被害を最小限に抑え、災害時の防災拠点として速やかに始動できる安全な庁舎です。
- 来庁者用駐車場は災害時に防災拠点として機能します。屋根つきのため雨にも濡れず、救援物資の一時保管や災害掲示板の設置、帰宅困難者の一時避難やボランティアの活動拠点などとして活用できます。
- 災害時には4階の大会議室(防災対策室)に迅速に防災対策本部を設置します。
- 屋上には自家発電機を設置しており、停電時に緊急措置として重要な箇所に72時間電力を供給します。
- 建物地下1階に防災備蓄倉庫を設置しています。
- 敷地北西の駐輪場付近に、災害用のマンホールトイレを設置しています。
- 敷地南側に断水時にも飲料水を確保できるよう、緊急遮断弁を備えた非常用貯水槽を設置しています。また、蓄熱槽の水は緊急時には中水として利用できます。

地震時には建物が最大60cmゆっくりと移動し、揺れを吸収します。

